

平成24年度の輸送実績（速報）

平成25年4月

1. 輸送概況

平成24年度は、4月の低気圧接近による強風、6月及び9月の大型台風の上陸に伴う輸送障害が発生したほか、12月から3月にかけて北日本を中心に大雪の影響を強く受け、年度全体では高速貨1,534本、専貨36本が運休した。（平成23年度は、高速貨4,643本、専貨165本が運休。このうち東日本大震災に伴う運休は高速貨2,650本、専貨86本）

荷動きについては、世界経済の減速等を背景として輸出や生産の減少があったものの、東日本大震災からの復旧に伴う一部メーカーの生産増があり、年度全体では前年を上回った。

コンテナ貨物は、化学薬品が前年を下回ったものの、紙・パルプ、エコ関連物資等が前年を上回り、全体では前年比104.6%となった。化学薬品は一部顧客の輸送中止等により減送となった。一方、紙・パルプは震災により被災した生産拠点の復旧、また、エコ関連物資は災害廃棄物の広域処理の進展によりそれぞれ増送となった。

車扱貨物は、セメント・石灰石が平成23年9月の台風12号に伴う線路不通の反動で増送となったものの、石油が一部区間での輸送終了に伴い大きく減送となり、全体では前年比92.7%となった。

2. 輸送実績

（単位：千トン、％）

種別	平成24年度		前年比
	本年実績	前年実績	
コンテナ	20,519	19,618	104.6%
車扱	9,472	10,221	92.7%

3. 品目別輸送実績表

（単位：千トン、％）

扱別	品目	本年度実績	前年度実績	増減	前年度比
コンテナ	農産品・青果物	1,845	1,831	14	100.8%
	化学工業品	1,943	1,888	55	102.9%
	化学薬品	1,414	1,450	-36	97.5%
	食料工業品	3,104	3,046	58	101.9%
	紙・パルプ	3,016	2,626	390	114.9%
	他工業品	1,655	1,576	79	105.0%
	積合せ貨物	2,067	2,040	27	101.3%
	自動車部品	935	868	67	107.7%
	家電・情報機器	482	453	29	106.4%
	エコ関連物資	456	340	116	134.1%
	その他	3,602	3,500	102	102.9%
	コンテナ計	20,519	19,618	901	104.6%
車扱	石油	6,426	7,142	-716	90.0%
	セメント・石灰石	1,311	1,227	84	106.9%
	車両	883	1,001	-118	88.3%
	その他	852	851	1	100.2%
	車扱計	9,474	10,221	-747	92.7%

（車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年度は速報値、前年度は確報値）